

オオマツヨイグサ、コマツヨイグサ、メマツヨイグサ

マツヨイグサ、オオマツヨイグサ、メマツヨイグサ、コマツヨイグサは、どれもアメリカ原産の帰化植物です。

日本に入った年代は、マツヨイグサは江戸時代末期、続いてオオマツヨイグサが明治時代初期に入り、両種は全国に広がりました。20世紀になるとコマツヨイグサ、メマツヨイグサが入り、マツヨイグサ、オオマツヨイグサは追いやられ、山間地などにわずかに残っているだけです。

これらの種は、変異が多くあり、分類に困る仲間ですが、今回の調査ではメマツヨイグサにアレチマツヨイグサ、ノハラマツヨイグサを含めるというように、細かな区分けはしていません。

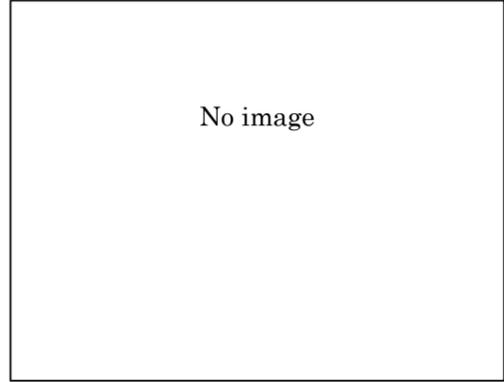
オオマツヨイグサ



コマツヨイグサ



メマツヨイグサ



オオマツヨイグサを確認したメッシュ

コマツヨイグサを確認したメッシュ

メマツヨイグサを確認したメッシュ

